

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

【研究課題名】 3-dimensional porous coating cup における骨透亮像の出現頻度】

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 整形外科 職位・氏名 准教授 金子卓男

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 整形外科では、より良いインプラントを開発することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、人工股関節置換術後の術後合併症率を減らすことにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2013年4月～2017年3月までに済生会横浜市東部病院整形外科において、変形性股関節症の診断で人工股関節置換術の手術を受けた方

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

画像情報、手術後経過、副作用等の発生状況、個人情報

【外部への試料・情報の提供】

済生会横浜市東部病院にて計測したデータ類はパスワードロックされた USB に保存管理し、書留にて東邦大学医療センター大橋病院に提出された画像情報、手術後経過、副作用等の発生状況などを、あなたの個人情報が分からないように管理します。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師:金子卓男 役職:准教授

共同研究施設:済生会横浜市東部病院 整形外科 副部長 船山敦

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 整形外科

職位・氏名 准教授 金子卓男

電話 03-3468-1251 内線 7503